

記載のしかた

様式第1号（第6条第1項関係）

令和 年 月 日

大月市長 小林 信保 殿

名 称

申請団体名を記載
(規約と同じ名称)

代表者氏名

役職+代表者氏名を記載し、
団体印を押印
「区長 大月 太郎 印」

大月市コミュニティ助成事業補助金交付申請書

一般財団法人自治総合センターが募集する令和7年度コミュニティ助成事業を実施し、補助金の交付を受けたいので、大月市コミュニティ助成事業補助金交付要綱第6条の規定により関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

1. 助成事業名

助成事業名を記載

「一般コミュニティ助成事業」「コミュニティセンター助成事業」「地域防災組織育成助成事業」

2. 交付申請額

円

交付申請額を10万円単位で記載

3. 事業計画等 別紙のとおり

連絡責任者の連絡先を記載

連絡責任者

役 職	
氏 名	
電 話	
F A X	
電子メール	

別紙

1. 事業実施主体

都道府県名	山梨県	市（区）町村名	大月市
1. 組織の名称			
2. 事業所所在地 (電話番号)	〒 — (— —)		
3. 代表者氏名			
4. 結成年月日	年 月 日		
5. 市（区）町村人口 活動対象地域の人口	市（区）町村人口 活動対象地域	人（ 年 月現在） 人（ 年 月現在）	

2. 事業実施主体の説明

- ・コミュニティ組織・自主防災組織他、実施要綱における事業実施主体として認められることを、活動地域や活動内容等を含めて説明をしてください。
例）〇〇県〇〇市〇〇地域（地区、集落）で地域の環境美化活動、防火防災活動、交通安全活動等を行い、住民の相互扶助、福祉の増進を図り、文化の向上と地域の活性化を自主的に行っている住民組織である。
例）〇〇年〇〇月〇〇日より、〇〇県〇〇市に認可された自主防災組織である。
- ・一般コミュニティ、コミュニティセンター及び地域防災組織育成助成事業（区分ア）において、事業実施主体が市（区）町村となる場合は、施設又は設備の維持管理を行うコミュニティ組織等の説明をしてください。
- ・上記以外の助成事業において、事業実施主体が市（区）町村となる場合は、記入不要です。

3. 助成申請額

10万円単位

事業費総額（A）	一般財源等充当額（B）	助成申請額（A－B）							
見積書の額 円	自己資金 円			0	0	0	0	0	円

※見積書添付

4. 助成申請事業の計画

（1）助成申請事業の名称

施設又は設備の整備に関する事業の場合：

例）〇〇他コミュニティ活動備品（または防災備品）の整備、
コミュニティセンターの建設（または大規模修繕）と備品の整備 等

ソフト事業の場合：イベント等の名称を記載

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

事業を実施するにあたって、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯（背景）等について記入してください。

(3) 助成申請事業の対象者

「〇〇地区住民」

「事業の完了」は、
納品・検収が完了（設備の整備の場合）、
保存登記が完了（コミュニティセンターの場合）
イベント等の終了（ソフト事業の場合）
とします。

(4) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間：令和 年 月 日開始～令和 年 月 日完了
- ② 実施場所： 山梨県大月市〇〇町〇〇〇〇地区
- ③ 実施内容

実施する事業の内容、実施方法等を具体的にわかりやすく記入してください。
「〇〇の整備」

- ④ 収支内訳：別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

事業実施により、「どのような対象にどのような効果が期待できるか」、「他の団体への模範となるような特色は何か」を記入してください。
例「〇〇公民館（地区）に〇〇を整備することにより、〇〇地区住民の交流拠点である〇〇施設が安全に使用することができ、地域コミュニティが更に活性化することが期待されます。…」

(6) 助成申請事業のスケジュール

- ① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

コミュニティセンター助成事業、ソフト事業に該当する事業の場合に、事業実施までの事前準備等のスケジュールを記載してください。
例「令和〇年7月1日開始、令和〇年10月〇日設置完了、」

- ② 実績報告書提出予定：令和 年 月 日

事業完了後 20 日以内 または
令和 8 年 2 月 28 日まで

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」、「同様の事業を実施している場合はその概要」、「申請事業の分野について過去にどのような事業を実施してきたか」を記載してください。
例「環境美化活動、防火防災活動、交通安全活動、定例会、敬老会、文化祭、町民体育祭 等」